

# 総合特別区域評価・調査検討会における評価結果の概要(平成26年度)

## 2. 分野等別状況 (2)地域活性化総合特区 ⑤農林水産業分野(6/10)

	評価区分 (※)	評価結果 (ⅠとⅡとⅢの平均値)	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	総合評価に係る専門家所見(主なもの)
			目標に向けた取組の進捗に関する評価	支援措置の活用と地域独自の取組の状況	総合評価	
千年の草原の継承と創造的活用総合特区 (阿蘇市等)	準	3.5	3.9  進捗度 ・①草原面積、 ②野焼き再開 牧野数 150%  ・あか牛肉料理認定店数 103%  ・草原再生募金額 60% 等	3.2  規制の特例等 ・第三種旅行者の企画旅行催行区域制限の緩和  財政支援等 ・草原案内・見回りマッチングシステム構築支援事業  地域独自の取組 ・ASO環境共生基金事業 等	3.5	<p>・概ね順調な実績値を示しており、放牧牛の預託、牧野の貸し借り等、畜産的利用の工夫がなされ、阿蘇ならではの循環型営農形態を展開している点が評価できる。</p> <p>・阿蘇地域の草原景観は、日本国内でも希少性の高いものであり、着地型観光の推進や地域独自の取組みをより活発化してもよいと思われる。</p> <p>・草原再生募金については、例えばふるさと納税との一体化など、工夫を凝らして募金を集めることが求められる。</p>

◆評価書は[こちら](#)

◆評価結果は[こちら](#)

※「正」とは正評価、「準」とは準評価を意味する。